

## 令和2年度 入学式 式辞（令和2年4月7日）

春の息吹ただよう本日ここに、保護者の皆様と共に、新潟県立長岡高等学校の令和2年度入学式を挙行できますことを心より嬉しく思います。

ただいま入学を許可された321名の新入生の皆さん、皆さんは多くの夢と希望を持って本日を迎えたことと思います。入学おめでとう。心からお祝いいたします。

また、保護者の皆様、お子様の入学の晴れの姿をご覧になられ、お喜びもさぞかし、ひとしおのことと存じます。心からお祝い申し上げます。

さて、この長岡高校は、長岡藩「米百俵」、人材育成の精神を受け継ぎ明治5年創立した長岡洋学校を起源とし、本年度、149年目を迎える全国屈指の伝統と歴史を誇る高校です。長岡高校には、脈々と受け継がれている伝統精神があります。その伝統精神とは、「剛健質樸」、その意味は、身体は強くたくましく、心は素直に正直に、それから、「豪爽快活」、気性は大きくさっぱりと、行いは明るく元気よく、そして、「和而不同」、人と仲良くしながらも、自分の考え方や生き方を大切にすること、であります。皆さんには、先輩が築いてきた伝統の重みをしっかり理解し、それを踏まえた上で、毎日の学校生活をしっかりとした姿勢で過ごしてほしいと願っています。

そして、現在の長岡高校では、先ほどの伝統精神を大切にしながら、さらに加えて「人格高潔で人間的魅力に富み、世界を舞台に指導的役割を果たすことのできる人材の育成」を目指しています。あらかじめ正解が用意された、作られた問題ばかりを解くのではなく、自ら課題を発見し、論理的に考えをまとめ、他の人に納得してもらうことが重要です。これを実現するため、本校では、文部科学省指定のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業に取り組んでいます。これは、全校生徒を対象に、世界を舞台に活躍できる力を備えた科学技術人材、グローバル人材の育成を図るものです。皆さんの進路実現、自己実現を図る上でも効果的であり、また魅力ある取組でもありますので、皆さんも、ぜひ積極的にチャレンジしてください。期待しています。

さて、新入生の皆さん、皆さんがこの長岡高校で、充実した有意義な高校生活を送るために、私から2点、お話をいたします。

1点目は、「高校生らしい勉強や部活動を行ってほしい」ということです。

新型コロナウイルス感染症について、東京や大阪などの大都市では感染者が非常に多くなってきています。海外に目を向ければ、現在、アメリカ、ヨーロッパを中心に、日本とは桁違いの感染者数となっています。もしかしたら、現在、後に世界史の教科書に載るような、歴史上の甚大なことが起きているのかもしれない。

新型ウイルスに対して、現在の皆さんができることは限られています。それは、感染の拡大防止に気をつけることです。

それ以上のことは、専門家や科学者、政治家でもない人々には難しいと思います。

でも、いずれ必ず、新型ウイルスの課題は収束します。このたびの新型ウイルスで混

乱した社会が立ち直り、その後、さらに、よりよい日本や世界を創りあげていくのは大人になった将来の皆さんの役割です。

皆さん一人一人が将来、各所で活躍できるように、長岡高校での3年間で十分な実力を身につけてほしいと思います。

そのためには、高校生らしい勉強を行って下さい。暗記だけの勉強は役に立たないですよ。もちろん基礎知識は必要ですが、ものを覚えるだけではなく、いわゆる学び方や研究の手法、自分で考えることを身につけてください。部活動でも、言われたことだけをやるのではなく、なぜそうするのか、どうすればより効果的かなど、自分で、あるいはチームで、主体的に考えて、工夫して、強く、うまくなってください。

皆さんが将来、「世界を舞台に指導的役割を果たすことのできる人材」に成長し、よりよい社会を築いていく一員となるために、この長岡高校で、勉強にも、部活動にも、学校行事にも真剣に取り組み、有意義で充実した高校生活を送ることを願っています。

2点目の話しは、人間関係を学んでほしいということです。

学校には、同級生という同じ年齢の人、先輩後輩という年齢が異なる人、多くの先生という大人の人と、多くの方がいます。学校は、多くの人間関係を学ぶことができる場でもあるわけです。

ここで、皆さんに忘れないでほしいことは、人間関係の結び方を勉強するのですから、現時点では失敗するのが当たり前、ということです。

人の失敗を責めないで、お互いに暖かく受け止めてください。

これから、勇気を持って、多くの出会いを楽しんでください。多くの出会いと、多くの失敗のなかで、ぜひ、他人の気持ちを理解できる感性を育ててほしいと思います。

皆さんが、これからの3年間の中で、自分の大切さと他の人の大切さを認め、協力して生きることができる立派な大人になってほしいと願っています。

さて、本日の栄えある入学式に臨み、保護者の皆様、本当におめでとうございます。保護者の皆様方にも一言お願い申し上げます。

本日以降、私たち教職員は、新しい決意をもってこの場に臨んでいる新入生たちの夢と希望をかなえるべく、全力を挙げて指導してまいります。どうか、生徒たちを暖かく、時に厳しく見守り、一人の大人として自立して生きていけるよう、学校との連携をよろしくお願いいたします。

結びに、新入生の皆さんが、本校で有意義な高校生活を送り、大いなる成長を遂げることを願って、式辞といたします。

令和2年4月7日

新潟県立長岡高等学校長  
宮田佳則